※令和４年度以降入学生用

学校番号	219

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	生活書道	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・硬筆の特性や技法を身に付け、書写能力を高めます。
・実用的な書を学ぶことにより、日常の手書き文字の上達を目指し、書の小作品を作成します。。
・身近な書を鑑賞し、書の理解を深めます。

2　学習の到達目標

書道の幅広い活動を通して，書に関する見方・考え方を働かせ，生活や社会の中の文字や書，書の伝統と文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
（1）書の表現の方法や形式，多様性などについて幅広く理解するとともに，書写能力の向上を図り，書の伝統に基づき，効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。
（2）書のよさや美しさを感受し，意図に基づいて構想し表現を工夫したり，作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え，書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。
（3）主体的に書の幅広い活動に取り組み，生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに，感性を高め，書の伝統と文化に親しみ，書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	【臨書・倣書・創作】 創意工夫をいかした書表現をめざし､必要な知識と技能を身につけている。 【鑑賞】書の歴史理解し、特徴を分析し､美しさを創造的に味わっている。 【評価の方法】 課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 学習プリント	【臨書・倣書・創作】 書作品に必要な要素を知覚し、それらを感受しながら、臨書・倣書・創作の書表現を工夫し、表現意図を持っている。また、グループ活動においても、意見交流ができている。 【鑑賞】 書作品に必要な要素を知覚し、それらを感受しながら、価値を考え、書に対する理解を深め、美しさを創造的に味わっている。また、グループ活動においても、意見交流ができている。 【評価の方法】 課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 提出作品	書に関心を持ち、臨書・倣書・創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。 【評価の方法】 課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 学習プリント ノート

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	作品制作	漢字・仮名の古典の中から選択し臨書学習の後、 作品制作 相互鑑賞会	a:　:古典の造形美や時代が要求した書体の特徴などを深く理解し、古典のよさや美しさを味わっている。 b: 古典の表現技法を身に付け、自己の表現活動に発展させている。 古典の特徴を理解し、美や美を構成する背景を感受しながら、表現を工夫している。 c: これまでの学習を踏まえ、多様な表現技法について関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の活動に取り組もうとしている。	・課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 ・学習プリント	・課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 ・提出作品	・課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 ・学習プリント ・ノート
2学期	創作作品制作	漢字・仮名・漢字仮名交じりの書・小字数・篆刻・刻字の中から選択 作品制作	a: 自己表現のための撰文や用具・用材の選択を適切に行い、創造的な表現の技能を身に付け表している。 b: 自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。 c: これまでの学習を踏まえ、創造的な作品制作に意欲的に取り組もうとしている。互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを味わっている。	・課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 ・学習プリント	・課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 ・提出作品	・課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 ・学習プリント ・ノート
	漢字仮名交じりの書	漢字仮名交じりの書 書道パフォーマンス 企画 練習 演技撮影 相互鑑賞	a: 見せるための筆遣い・構成方法を理解し習得している。 b: 自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。c: 多様な表現に関心を持ち、意欲的に制作に取り組めている。 c: 大字書の制作に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の活動に取り組もうとしている。大作作品のよさや迫力を感じ、互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。	・課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 ・学習プリント	・課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 ・提出作品	・課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 ・学習プリント ・ノート

※令和４年度以降入学生用

3学期	表装と展示	表装と展示 鑑賞会	a: 表装の効果や技法についての知識を身につけている。 b: 表装の効用を理解し、工夫している。 c: 表装の効果や技法について関心を持ち、主体性をもって意欲的に取り組もうとしている。互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを味わっている。	・課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 ・学習プリント	・課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 ・提出作品	・課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 ・学習プリント ・ノート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度